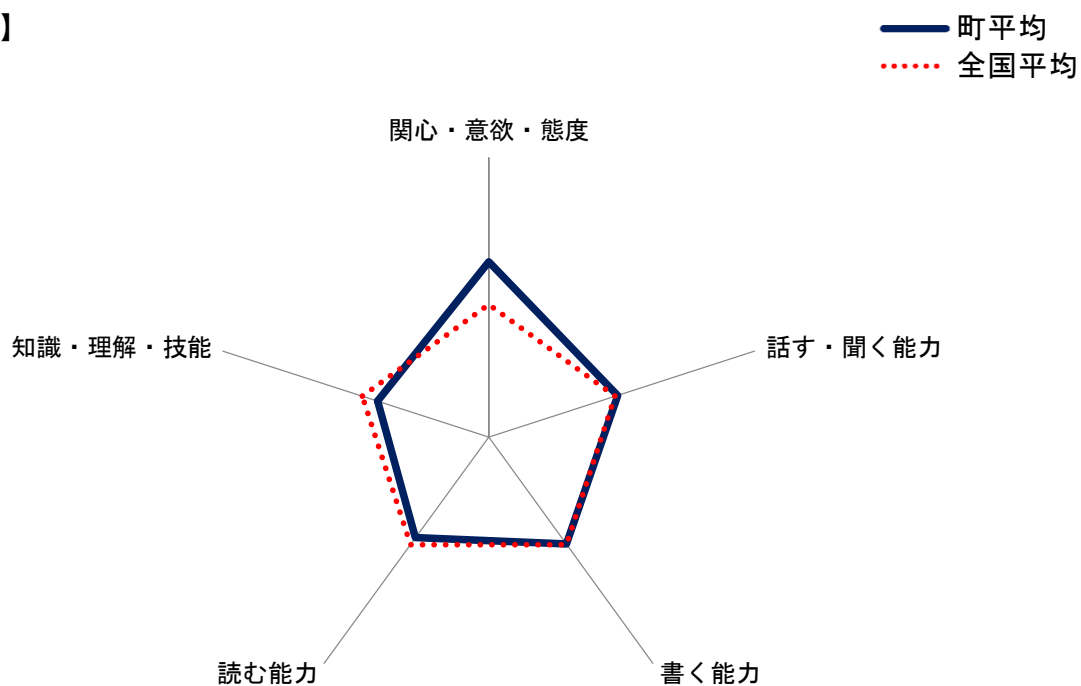
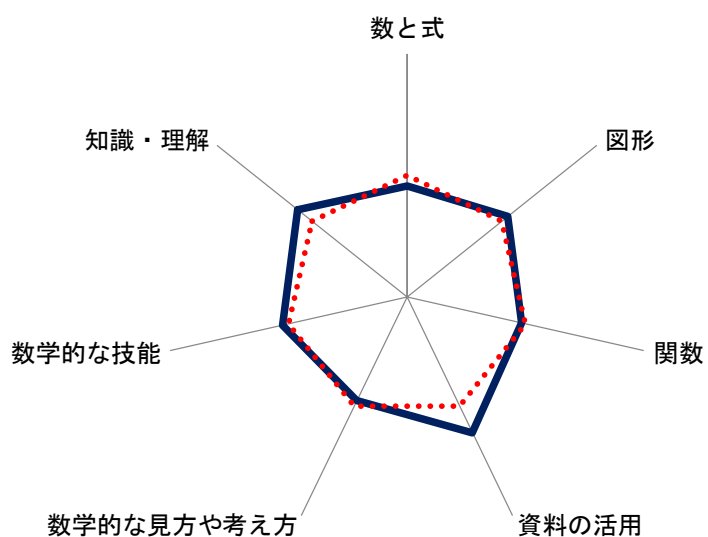


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

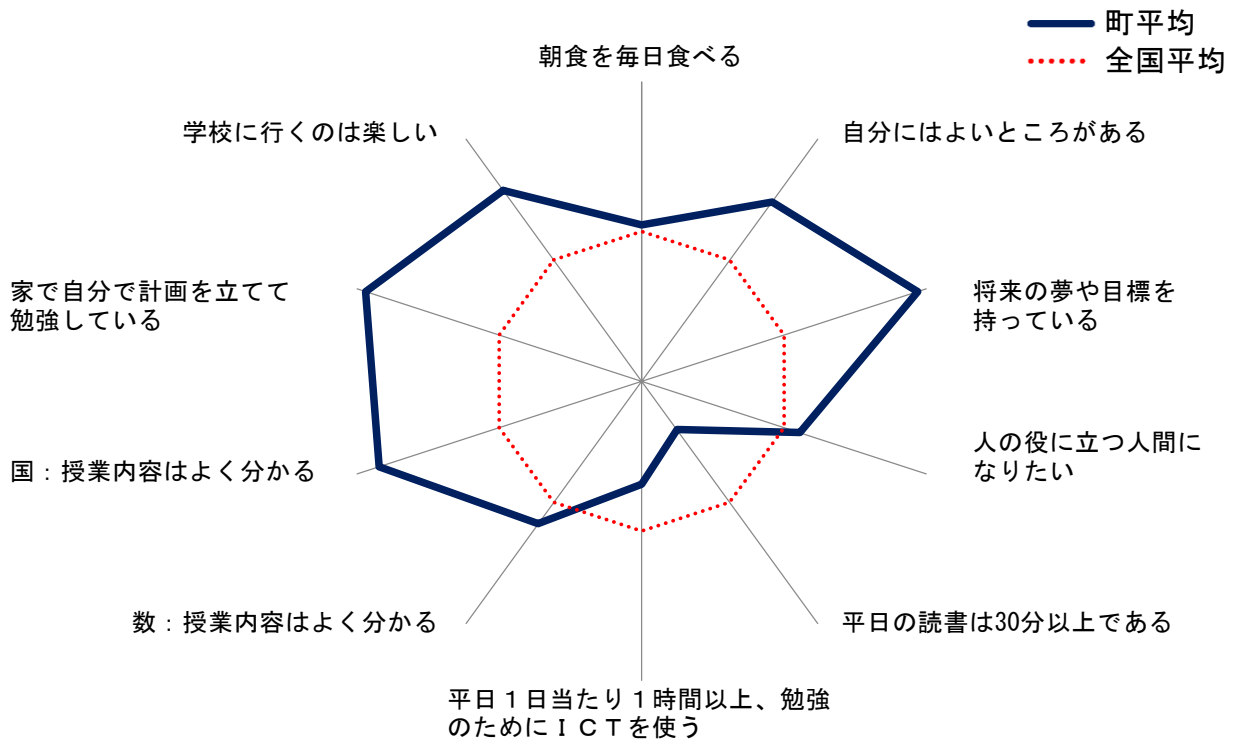
【国語】



【数学】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「関心・意欲・態度」、数学の「資料の活用」の項目で全国平均を上回っている。一方、国語の「知識・理解・技能」、数学の「数と式」の項目が全国平均を下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後も町学力向上3か年プラン（第3期）に基づいた組織的な取組を継続し、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均を上回っている。特に「将来の夢や目標を持っている」「家で自分で計画を立てて勉強している」「国語の授業内容はよく分かる」の項目は大きく上回っており、良好な結果となっている。一方、「平日1日当たり1時間以上、勉強のためにICTを使う」「平日の読書は30分以上である」の項目が全国平均を大きく下回っており、ICTを積極的に活用した授業改善や読書活動の更なる充実に向けた取組をより一層推進することが望まれる。